

21世紀の日本と 地方自治の可能性

「選択と集中」から、
生命をはぐくむ
地域を守り、耕す

とき 2014年12月7日(日)13時～17時

ところ サン・ピーチOKAYAMA

岡山駅から徒歩5分

入場料無料 どなたでも
ご参加できます

記念 地方自治をめぐる
講演 争点と展望

岡田 知弘さん(京都大学大学院教授)



シンポジウム

岡山からのシンポジスト



山野 達彦さん



真鍋 寿男さん

コーディネーター

神原 秀訓さん(南山大学教授)

シンポジスト

森 裕之さん(立命館大学教授)

山野 通彦さん(岡山県矢掛町長)

真鍋 寿男さん(児島ジョーンズストリート推進協議会長)

いわゆる「増田レポート」(日本創成会議)は5割超の市町村を「消滅可能性都市」とし、全国の自治体関係者を震撼させています。

自公政権の「構造改革」政治が、暮らしと地域を疲弊させた反省もなく、一層の地方切り捨てをすすめるようとしています。

今の日本に求められるのは、生命をはぐくむ地域を守り耕すことではないでしょうか。地方自治の可能性についてシンポジウムを開催します。

みなさんのご参加をお待ちしています。

